

青森県南部の蛾類 (IX)¹⁾ －福田進コレクション－

山内 智²⁾

Some Records of Moths from the Aomori Prefecture Southern District. (IX)

－Mr. Susumu FUKUDA Collection－

Satoshi YAMAUCHI

Key words: 青森県, 蛾類, 福田進, 分布

1. はじめに

青森県立郷土館では、開館当時から多くの資料が収蔵されている。特に自然分野の資料は自然を記録する自然史資料の役割も持っている。その資料は多種多様にわたり、資料形態も対象も様々である。

青森県南部に関する昆虫の調査研究の先鞭を付けたのは、八戸市に開設されていた昆虫資料センター「桃源博物資料館」(2003年閉館)館長、青森自然誌研究会初代会長、青森県立郷土館協議会委員、八戸市文化財審議委員会など歴任された福田進氏(1918-2005)である。福田進氏は小学校5年生(1929年)から昆虫採集を始め、青森県の昆虫学の調査研究をリードしてきた。その調査結果の一部は青森県博物総目録(石村・佐藤,1941)に掲載され、青森県昆虫相の基礎を成している。生前から筆者に今後の資料管理及び利活用を委ねられ、2003年11月青森県立郷土館に福田進コレクションとして一括して寄贈となった。本報は青森県南部の蛾類シリーズ(山内, 2010-2017)として、その寄贈資料の蛾類についてまとめたものである。

福田進氏の採集資料の多くは自宅(八戸市)、勤務していた公立学校の周辺(八戸市)で採集されている。八戸市は太平洋に臨み、平野が海に向かって広がっている。この平野を馬淵川と新井田川の二本の河川で三分されている。八戸市の歴史は古く八戸藩が開藩して約350年になる。そのため古くから城下には多くの人々が住み行き来していた。県内でも大きな都市である八戸市から多くの種類が確認されたことは、古くから環境がよく整備され守られてきた根拠でもあり、今まであまり行われてこなかった街中での調査の必要が示唆される。

今回、福田進コレクションの整理された蛾類資料のうち、小蛾類を奥俊夫氏、その他の蛾類を亀田満氏に同定を依頼した。その結果42科271種類の蛾類を青森県南部から確認できた。このうち著者の調査の結果、青森県初記録は12科30種類であった。

長年収集された昆虫資料を委ねられた福田進氏(故人)及びご家族の方々、調査資料のご同定をいただいた奥俊夫氏(盛岡市)、亀田満氏(北海道北斗市)に心から謝意申し上げる。

2. 収蔵標本記録

収蔵標本記録は、種名の後に採集地(頭数又は雌雄、採集年月日)の順に記述した。採集者は福田進で記述は省略した。同定者は科名または亜科名後に()を付して記述したが、奥俊夫氏、亀田満氏両者の場合は種名に前者の時は(奥)、後者の時は明記しなかった。

同定者からのコメントは各種毎に【 】を付して、また著者の調査をもとに青森県初記録を記述した。

また、高次分類体系は駒井古実ほか(2011)に、種の配列は岸田泰則(2011a,2011b)広瀬俊哉ほか(2013)、那須義次ほか(2013)に従った。

LEPIDOPTERA チョウ目

i. INCURVARIOIDEA マガリガ上科

1. Adelidae ヒゲナガガ科

1)Adelinae ヒゲナガガ亜科(奥俊夫・亀田満)

(1)*Nemophora raddei* (Rebel) ゴマフヒゲナガ (fig.1)

八戸市白山台 (3exs.,1939.4.20.)

【ヒゲナガガの中では成虫がもっとも早く出現する種で、ヤナギ類が開花する早春に見られる(広渡, 2000)。本県でのヒゲナガガの中でも活動時間が限られ記録の少ない種であり、八戸市で4月中旬に採集された。】

(2)*Nemophora aurifera* (Butler)

ホソオビヒゲナガ(奥・亀田)

八戸市白山台 (1ex.,1938.7.24.)

八戸市 (2exs.,1987.6.25.)

(3)*Nemophora optima* (Butler) ギンスジヒゲナガ (fig.2)

八戸市白山台 (1ex.,1938.6.12.)

1) 青森県立郷土館収蔵資料目録。青森県産昆虫類の分布に関する研究 (102), 福田進氏コレクションに関する研究 (3)

2) 青森県立郷土館学芸員(〒030-0802 青森市本町二丁目8-14)

【日本固有種で北海道、本州、九州などに分布するが、採集記録はあまり多くない種である。佐々木ほか（2017）は寄主植物としてネズミモチを報告している。ネズミモチは関東以西に分布するので本県における寄主植物の調査が待たれる。本県のヒゲナガガ科は13種である。】

(4)*Nemophora amatella* (Staudinger) オオヒゲナガ
八戸市種差 (1ex.,1978.6.10.)

(5)*Nemophora sapporensis* (Matsumura)
サッポロヒゲナガ
八戸市白山台 (2exs.,1938.6.12; 1ex.,1985.6.15.)
八戸市糠塚 (1ex.,1985.5.26.)

2. Incurvariidae マガリガ科 (奥俊夫)

(1)*Paraclemensia incerta* (Christoph)
クロツヤマガリガ 青森県初記録
八戸市沢里 (1♂,1935.7.23; 1ex.,1986.6.4.)
八戸市類家 (1ex.,1938.5.2.)
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.5.25; 1♂,1939.5.29.)

ii. TINEOIDEA ヒロズコガ上科

1. Tineidae ヒロズコガ科

1) Scardiinae オオヒロズコガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Morophaga bucephala* (Snellen) アトモンヒロズコガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.8.13.)

2) Nemapogoninae コクガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Nemapogon granella* (Linnaeus) コクガ
八戸市上徒士町 (1♂,1935.5.24; 1ex.,1935.6.5; 1ex.,
1938.6.10.)

八戸市沢里 (1ex.,1935.5.29; 1ex.,1938.5.25.)

3) Myrmecozelinae フサクチヒロズコガ亜科 (亀田満)

(1)*Cephitinea colonella* (Erschoff)
ナガバヒロズコガ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.4.17; 1ex.,1935.4.28.)
八戸市 (3exs.,1951.5.-.)

(2)*Ippa conspersa* (Matsumura)
マダラマルハヒロズコガ 青森県初記録
八戸市類家 (1ex.,1938.6.26; 1ex.,1938.7.2.)

4) Hapsiferinae デコボコヒロズコガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Dasytes barbata* (Christoph)
デコボコヒロズコガ 青森県初記録
八戸市沢里 (1ex.,1990.7.26.)

5) Tineinae ヒロズコガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Monopis longella* (Walker) マエモンクロヒロズコガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.6.1.)
八戸市沢里 (1ex.,1986.6.21.)

6) Hieroxestinae メンコガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Wegneria cerodelta* (Meyrick) アトボシメンコガ
八戸市上徒士町 (1♀,1935.7.10; 1ex.,1937.7.22.)
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.29.)

7) Euplocaminae

クシヒゲヒロズコガ亜科 (奥俊夫・亀田満)

(1) *Psecadioides aspersus* Butler

クロクモヒロズコガ (奥・亀田)
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.8.18.)
八戸市 (1ex.,1940.8.7.)
八戸市沢里 (1ex.,1996.8.31.)

2. Psychidae ミノガ科 (亀田満)

(1) *Trigonodoma japonica* Sugimoto & Saigusa

ミツカドチビミノガ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.6.21.)

(2) *Bruandia nipponica* (Hori) ヒメミノガ

八戸市上徒士町 (1ex.,1939.7.11.)

(3) *Proutia* sp. ウスバヒメミノガの一種 (fig.3)

八戸市沢里 (1ex.,1939.4.30.)

【八戸市産の前後翅脈は、三枝・杉本（2013）が示したウスバヒメミノガの原図と一致する。*Proutia*属の分類は未整理であり、ウスバヒメミノガは関東地方以西に分布とされるので、ウスバヒメミノガの一種として記録する。青森県初記録。】

(4) *Mahasena aurea* (Butler) ニトベミノガ

八戸市田面木 (1ex.,1992.8.29.)

(5) *Canephora pungelerii* (Heylaerts) キタクロミノガ

八戸市 (1ex.,1939.7.21; 1ex.,1945.8.9)

iii. GRACILLARIOIDEA ホソガ上科

1. Gracillariidae ホソガ科

1) Gracillariinae ホソガ亜科 (奥俊夫)

(1)*Gracillaria ussuriella* (Ermolaev)
ウスリーハマキホソガ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1♂,1936.3.27.)
八戸市糠塚 (1♂,1938.7.18.)

(2) *Caloptilia rhois* Kumata

ホシヌルデハマキホソガ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.3.27.)

(3) *Calybites phasianipennella* (Hübner)

タデキボシホソガ 青森県初記録
八戸市沢里 (1ex.,1935.10.17.)

2) Lithocolletinae キンモンホソガ亜科 (奥俊夫)

(1) *Phyllonorycter acutissimae* (Kumata)

ニセクヌギキンモンホソガ
八戸市 (1ex.,1990.6.3.)

(2) *Phyllonorycter orientalis* (Kumata)

カエデキンモンホソガ 青森県初記録
八戸市沢里 (1ex.,1938.4.22.)

iv. YPONOMEUTOIDEA スガ上科

1. Yponomeutidae スガ科

1) Yponomeutinae スガ亜科 (奥俊夫・亀田満)

(1)*Yponomeuta kanaellus* Matsumura ニシキギスガ
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.1.)

(2) *Yponomeuta meguronis* Matsumura

マサキスガ (奥・亀田)

八戸市上徒士町 (1ex., 1934.8.23; 1ex., 1937.7.15;
1ex., 1938.7.11; 1ex., 1938.7.22.)

2. Ypsolophidae クチブサガ科 (亀田満)

(1) *Ypsolopha blandella* (Christoph) オオキクチブサガ

八戸市沢里 (1ex., 1935.8.13.)

(2) *Ypsolopha strigosa* (Butler) シロスジクチブサガ

八戸市沢里 (1ex., 1992.9.18.)

(3) *Ypsolopha longa* Moriuti マユミオオクチブサガ

八戸市沢里 (1ex., 1989.4.14.)

(4) *Ypsolopha acuminata* (Butler) ホソトガリクチブサガ

八戸市沢里 (1ex., 1993.5.22; 1ex., 1993.8.17.)

3. Plutellidae コナガ科 (奥俊夫)

(1) *Plutella xylostella* (Linnaeus) コナガ

八戸市沢里 (1ex., 1993.5.22; 1ex., 1993.6.2;
1ex., 1935.7.23.)

八戸市上徒士町 (1ex., 1938.5.5.)

4. Acrolepiidae アトヒゲコガ科 (奥俊夫)

(1) *Acrolepiopsis suzukiella* (Matsumura) ヤマノイモコガ

八戸市沢里 (1ex., 1990.4.12.)

(2) *Acrolepiopsis nagaimo* Yasuda ナガイモコガ

八戸市上徒士町 (1ex., 1935.7.18; 1ex., 1936.4.22.)

(3) *Acrolepiopsis sapporensis* (Matsumura) ネギコガ

八戸市沢里 (1ex., 1935.3.18; 1ex., 1992.6.16;
1ex., 1992.10.26; 1ex., 1992.10.27.)

八戸市上徒士町 (1ex., 1935.5.13.)

5. Glyphipterigidae ホソハマキモドキガ科 (奥俊夫)

(1) *Lepidotarphius perornatellus* (Walker)

ツマキホソハマキモドキ 青森県初記録 (fig.4)
八戸市荒町 (1ex., 1936.8.25.)

(2) *Glyphipterix semiflaviana* Issiki ナミホソハマキモドキ

八戸市沢里 (1ex., 1936.8.-.)

八戸市上徒士町 (1ex., 1935.5.24.)

v. GELECHIOIDEA キバガ上科

1. Depressariidae

ヒラタマルハキバガ科 (奥俊夫・亀田満)

(1) *Agonopterix sumizome* Fujisawa

スミゾメマルハキバガ (奥・亀田) (fig.5)

八戸市上徒士町 (1ex., 1935.3.19; 1ex., 1935.4.7;
1ex., 1938.4.2.)

八戸市沢里 (1ex., 1938.4.29.)

【本州からのみ知られる種で、国外では朝鮮半島南部、ロシア南東部に分布する (板巻, 2013)。東北地方北部では岩手県からも記録されている (奥, 2003)。青森県が本種の北限となる。青森県初記録。これで本県のヒラタマルハキバガ科は22種となる。】 (亀田)

(2) *Agonopterix japonica* Saito

ウスマダラヒラタマルハキバガ

八戸市沢里 (2exs., 1989.5.10; 1ex., 1993.1.24.)

(3) *Agonopterix yomogiella* Saito

ヨモギヒラタマルハキバガ

八戸市上徒士町 (1ex., 1935.10.-; 1ex., 1938.10.22.)

(4) *Agonopterix multiplicella* (Erschoff)

シロホシマルハキバガ

八戸市沢里 (1ex., 1990.7.7.)

(5) *Depressaria taciturna* Meyrick

マエジロヒラタマルハキバガ

八戸市田面木 (1ex., 1986.1.31.)

2. Scythrididae キヌバコガ科 (奥俊夫)

(1) *Scythris sinensis* (Felder & Rogenhofer)

ヨツモンキヌバコガ

八戸市上徒士町 (1ex., 1937.7.3.)

八戸市白山台 (1ex., 1939.7.20.)

八戸市田面木 (1ex., 1982.6.11.)

3. Oecophoridae マルハキバガ科

1) Oecophorinae マルハキバガ亜科 (奥俊夫・亀田満)

(1) *Schiffermuelleria imogena* (Butler)

クロモンベニマルハキバガ (奥)

八戸市上徒士町 (1ex., 1937.6.19.)

(2) *Acryptolechia malacobyrsa* (Meyrick)

ホソオビキマルハキバガ (奥)

八戸市糠塚 (1ex., 1935.8.8.)

(3) *Periacma delegata* Meyrick

スジモンキマルハキバガ (奥)

八戸市糠塚 (1ex., 1938.7.18.)

(4) *Martyringa ussuriella* Lvovsky

ニセコクマルハキバガ (奥・亀田)

八戸市上徒士町 (1ex., 1939.6.7.)

八戸市沢里 (1ex., 1992.7.16.)

(5) *Promalactis enopisema* (Butler)

シロスジベニマルハキバガ (奥)

八戸市上徒士町 (1ex., 1931.6.8.)

2) Amphibatinae カレハミノキバガ亜科 (亀田満)

(1) *Lamprystica igneola* Stringer クロマイコモドキ

八戸市 (1ex., 1978.6.6; 1ex., 1986.7.-; 1ex., 1987.6.28.)

八戸市白山台 (1ex., 1935.7.20; 1ex., 1938.7.24;

1ex., 1982.7.14.)

4. Lecithoceridae ヒゲナガキバガ科

1) Oditinae ハビロキバガ亜科 (奥俊夫)

(1) *Scythrioides leucostola* (Meyrick)

ゴマフシロハビロキバガ

八戸市上徒士町 (1ex., 1939.8.3.)

5. Batrachedridae ホソキバガ科 (奥俊夫)

(1) *Batrachedra albicapitella* Sinev シロガシラホソキバガ

八戸市上徒士町 (1ex., 1938.5.-.)

6. Stathmopodidae ニセマイコガ科 (奥俊夫・亀田満)

(1) *Stathmopoda gemmiconsuta* Terada

ヒメムラサキシキブマイコガ (奥) 青森県初記録

- 八戸市沢里 (1ex.,1935.7.20.)
- (2)*Atkinsonia ignipicta* (Butler) セグロベニトゲアシガ
八戸市三八城公園 (1ex.,1935.8.5.)
八戸市 (1ex.,1987.6.25.)
7. Coleophoridae ツツミノガ科 (奥俊夫)
- (1)*Coleophora alcyonipennella* (Kollar)
キンバネツツミノガ
八戸市沢里 (1ex.,1992.6.1.)
8. Peleopodidae エグリキバガ科 (奥俊夫)
- (1)*Acria ceramitis* Meyrick ネズミエグリキバガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.8.17.)
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.18.)
八戸市田面木 (1ex.,1996.7.16.)
9. Cosmopterigidae カザリバガ科 (奥俊夫)
- (1)*Labdia semicoccinea* (Stainton)
ベニモントガリホソガ 青森県初記録 (fig.6)
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.17; 1♀,1938.7.18.)
【開張16mmに近い大型個体だが、交尾器は通常と変わりなし】
- (2)*Cosmopterix scribaiella japonica* Kuroko
ヨシカザリバ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1♂,1938.7.11.)
- (3)*Cosmopterix setariella* Sinev ヒメカザリバ
八戸市沢里 (1ex.,1985.6.4.)
10. Gelechiidae キバガ科
- 1)Metzeriinae モグリキバガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Argolamprotes micella* (Denis & Schiffermüller)
ギンボシアカガネキバガ
八戸市沢里 (2exs.,1938.7.1.)
- 2)Gelechiinae キバガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Gelechia fuscooculata* Omelko
ヒメウスグロキバガ 青森県初記録
十和田市葛 (1♀,1938.9.23.)
- (2)*Caryocolum juncellum* (Douglas) クロマダラコキバガ
八戸市沢里 (1ex.,1935.4.4; 1ex.,1936.4.24;
1♀,1938.3.20; 1ex.,1938.4.5.)
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.5.3.)
八戸市田面木 (2exs., 2♂♂,1991.6.10.)
- (3)Gelechiinae, Gen.sp. キバガ科キバガ亜科の一種
八戸市上徒士町 (1ex.,1936.6.6.)
【日本未記録種らしいが詳細は不明。専門的な検討を要する】
- 3)Teleiodinae モンキバガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Pseudotelphusa acrobrunella* Park
ゴマフキイロキバガ 青森県初記録
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.1.)
- 4)Anacampsinae サクラキバガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Anacampsis anisogramma* (Meyrick) サクラキバガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.7.24.)
- 5)Aristoteliinae カザリキバガ亜科 (奥俊夫)

- (1)*Polyhymno trapezoidella* (Caradja)
クルミシントメキバガ
八戸市沢里 (1ex.,1936.12.3.)
- (2)*Cnaphostola venustalis* Omelko
ツマモンギンチビキバガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.8.10.)
- 6)Dichomeridinae フサキバガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Helcystogramma triannulella* (Herrich-Schäffer)
イモキバガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.5.2.)
八戸市沢里 (1ex.,1992.5.5.)
- (2)*Helcystogramma perelegans* (Omelko & Omelko)
ツマグロツヤキバガ
八戸市沢里 (1ex.,1989.6.11.)
- (3)*Dichomeris* sp. クロフサキバガ
八戸市沢里 (1ex.,1938.4.22.)
- (4)*Dichomeris hoplocrates* (Meyrick) オドリキバガ
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.24.)
- (5)*Mesophleps albilinella* (Park) クロヘリキバガ
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.18.)

vi. GALACTICOIDEA ネムスガ上科

1. Galacticidae ネムスガ科 (奥俊夫・亀田満)

- (1)*Homadula anisocentra* Meyrick ネムスガ (奥・亀田)
八戸市 (2exs.,1948.7.22.) (fig.7)
【青森県初記録. ネムノキを寄主植物とする種である。幼虫は集団でネムノキの葉を食害する(那須,2013)。奥(2003)によると、岩手県南部の一関低地に普通で、近年、盛岡市にも多発するようになった(奥,私信)。青森県が本種の北限となる。】(亀田)

vii. ZYGAEENOIDEA マダラガ上科

1. Limacodidae イラガ科 (亀田満)

- (1)*Narosoides flavidorsalis* (Staudinger) ナシイラガ
八戸市糠塚 (1ex.,1935.7.1.)
八戸市 (1ex.,1938.7.17; 1ex.,1978.7.20.)
- (2)*Monema flavescens* Walker イラガ
八戸市 (1ex.,1948.7.6; 1ex.,1958.7.10.)
- (3)*Phrixolepia sericea* Butler アカイラガ
八戸市 (1ex.,1946.8.5.)
南部町名久井岳 (1ex.,1960.7.31.)
- (4)*Austrapoda dentata* (Oberthür) ムラサキイラガ
八戸市 (2exs.,1938.7.1; 1ex.,1938.7.3.)
- (5)*Parasa hilarula* (Staudinger) クロシタアオイラガ
八戸市 (1ex.,1938.7.11.)
八戸市白山台 (1ex.,1980.6.29.)

2. Zygaenidae マダラガ科

- 1)Procridinae クロマダラ亜科 (奥俊夫・亀田満)
- (1)*Balataea octomaculata* (Bremer) ヤホシホソマダラ
東北町上北 (1ex.,1972.7.22.) (fig.8)

【本種はキシジホソマダラに類似するが、前翅の黄色斑は短くて明瞭なので区別できる。イネ科を寄主植物とし、明るい草地に発生する(堀江,2013)。青森県では八戸市(石村ほか,1941)、東通村冷水峠(福田ほか,2000)から記録されている。】

(2)*Balataea gracilis* (Walker) キシジホソマダラ
南部町名川 (1ex.,1990.8.19.)

(3)*Inope maerens* (Staudinger) ウスグロマダラ (奥)
八戸市白山台 (1ex.,1981.6.24.)
八戸市 (1ex.,1986.6.22; 1ex.,1987.6.28.)
八戸市沢里 (1ex.,1987.7.18.)
八戸市田面木 (1ex.,1982.7.2.)

(4)*Illiberis rotundata* Jordan ウメスカシクロバ (fig.9)
八戸市沢里 (1ex.,1987.7.4.)

(5)*Hedina tenuis* (Butler) ブドウスカシクロバ
八戸市 (1ex.,1946.6.30; 1ex.,1982.7.12.)
北海道定山溪 (1ex.,1958.6.30.)
八戸市沢里 (1ex.,1991.5.22.)

2)Chalcosiinae ホタルガ亜科 (亀田満)

(1)*Neochalcusia remota* (Walker) シロシタホタルガ
八戸市 (1ex.,1949.7.22.)

3)Zygaeninae マダラガ亜科 (亀田満)

(1)*Pryeria sinica* Moore ミノウスバ
八戸市上徒士町 (1ex.,1936.10.7.)
八戸市 (1ex.,1981.10.17.)
八戸市沢里 (1ex.,1986.10.15.)

(2)*Zygaena niphona* Butler ベニモンマダラ (fig.10)
八戸市大須賀 (1ex.,1957.8.18.)
六ヶ所村鷹架 (1ex.,1972.8.3.)
八戸市根城 (1ex.,1982.8.3.)

【従来、青森県の個体群は名義タイプ亜種とされるが、堀江(2013)は本州東北部(青森県・岩手県)の個体群を北海道(道南)亜種に含めた。青森県内の分布概要はレッドデータブック(青森県,2010)にまとめられている。】

viii. SESIOIDEA スカシバガ上科

1. Sesiidae スカシバガ科

1)Tinthiinae ヒメスカシバガ亜科 (亀田満)

(1)*Pennisetia fixseni* (Leech) セスジスカシバ
八戸市白山台 (1ex.,1936.8.26.)
八戸市 (1ex.,1939.9.16; 1ex.,1940.9.10; 1ex.,1947.9.21.)
八戸市田面木 (1ex.,1982.8.28.)

2)Sesiinae スカシバガ亜科 (亀田満)

(1)*Sesia yezoensis* (Hampson) キタスカシバ
平川市温川 (1ex.,1956.8.-.)

(2)*Nokona feralis* (Leech) キクビスカシバ
八戸市田面木 (2exs.,1982.8.17.)

(3)*Synanthedon hector* (Butler) コスカシバ
八戸市白山台 (1ex.,1981.7.9.)

(4)*Synanthedon unocingulata* Bartel キオビコスカシバ
八戸市田面木 (1ex.,1982.7.29.)
八戸市沢里 (1ex.,1985.7.16.)

ix. COSSOIDEA ボクトウガ上科

1. Cossidae ボクトウガ科

1)Cossinae ボクトウガ亜科 (亀田満)

(1)*Cossus jezoensis* (Matsumura) ボクトウガ
八戸市根城 (1ex.,1989.7.30.)

2)Zeuzerinae ゴマフボクトウガ亜科 (亀田満)

(1)*Zeuzera multistrigata* Moore ゴマフボクトウ
八戸市 (1ex.,1948.8.21.)
南部町名久井岳 (1ex.,1950.8.11.)
八戸市沢里 (1ex.,1988.8.21.)

x. TORTRICOIDEA ハマキガ上科

1. Tortricidae ハマキガ科

1)Tortricinae ハマキガ亜科 (奥俊夫・亀田満)

(1)*Paracroesia abievora* (Issiki)
モミヨコスジハマキ (奥) 青森県初記録
八戸市沢里 (1ex.,1936.8.-.)

【恐らく土着ではなく、県外からの移入種。植栽樹に発生した可能性が高い】

(2)*Acleris fuscotogata* (Walsingham) モトキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1935.9.22.)

(3)*Acleris nigriradix* (Filipjev) ネグロハマキ (奥)
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.10.1.)

(4)*Acleris perfundana* Kuznetzov ナラコハマキ (奥)
八戸市沢里 (2exs.,1936.10.17.)

(5)*Acleris affinatana* (Snellen) プライヤハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1935.4.14.)

(6)*Acleris strigifera* (Filipjev) ウスアオハマキ (奥)
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.10.10.)

(7)*Acleris filipjevi* Obratzsov コウスアオハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1935.12.26.)
八戸市糠塚 (1ex.,1936.6.20.)

(8)*Phalonidia latifasciana* (Razowski)
フトオビホソハマキ (奥)
八戸市糠塚 (1ex.,1935.8.21.)

(9)*Phalonidia lydiae* (Filipjev) コホソオビホソハマキ (奥)
八戸市糠塚 (1ex.,1935.8.8.)

(10)*Gynnidomorpha minimana* (Caradja)
ミニホソハマキ (奥)
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.18.)

(11)*Aethes hoenei* Razowski チャモンキホソハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1938.5.25.)

(12)*Minutargyrotoza minuta* (Walsingham)
ヒロバキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1936.5.4.)

(13)*Homonopsis foederatana* (Kennel)

- ツヅリモンハマキ (奥)
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.5.31.)
- (14)*Archips audax* Razowski アトキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1986.9.25.)
- (15)*Archips ingentana* (Christoph) オオアトキハマキ (奥)
八戸市糠塚 (1ex.,1938.7.19.)
- (16)*Archips oporana* (Linnaeus) マツアトキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1935.7.23; 1ex.,1992.7.9.)
- (17)*Archips breviplicana* Walsingham
リンゴモンハマキ (=ホソアトキハマキ) (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1935.7.2.)
- (18)*Archips semistructa* (Meyrick) ウスアトキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.1.)
【太平洋沿岸では恐らく北限記録。既報は岩手県中・南部まで。ちなみに日本海沿岸は暖流の影響があるらしく、北海道積丹半島まで北上している】
- (19)*Homona magnanima* Diakonoff チャハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1991.10.16.)
- (20)*Ptycholoma imitator* (Walsingham)
アミメキハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1986.7.13.)
- (21)*Pandemis heparana* (Denis & Schiffmüller)
トビハマキ (奥)
八戸市 (1ex.,1958.9.6.)
- (22)*Pandemis dumetana* (Treitschke)
スジトビハマキ (奥)
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.1; 1ex.,1992.7.2.)
- (23)*Neocalyptis angustilineata* (Walsingham)
コホソスジハマキ (奥)
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.5.24 ; 1ex.,1935.8.23.)
- 2)*Olethreutinae* ヒメハマキガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Bactra festa* Diakonoff トガリバヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1935.8.1.)
- (2)*Hedya dimidiana* (Clerck) シロモンヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1979.6.18.)
- (3)*Apotomis lacteifascies* (Walsingham)
グミウスツマヒメハマキ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.8.11.)
- (4)*Apotomis basipunctana* (Walsingham)
ネホシウスツマヒメハマキ
八戸市 (1ex.,1959.7.7.)
- (5)*Olethreutes captiosana* (Falkovitsh)
モンギンスジヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1972.6.18.)
- (6)*Olethreutes obovata* (Walsingham)
クリオビキヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.8.11.)
- (7)*Olethreutes doubledayana* (Barrett) クローバヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1992.7.15.)
- (8)*Olethreutes electana* (Kennel) ウツギヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1936.6.15.)
八戸市 (1ex.,1939.7.7.)
- (9)*Rudisociaria* sp. クリオビクロヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.6.15; 1ex.,1938.7.16.)
【この属の模式種とは♂交尾器の形態がかなり異なるので、あるいは広義の*Olethreutes*属に置くべきかも知れない】
- (10)*Olethreutes cornigera* (Oku)
コウスクリイロヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.8.9.)
- (11)*Ancylis paludana* (Barrett)
ホソセモンカギバヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.8.11.)
- (12)*Enarmonia decor* Kawabe
コギンボシキヒメハマキ 青森県初記録
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.7.12.)
- (13)*Spilonota eremitana* Moriuti カラマツヒメハマキ
八戸市 (1ex.,1959.6.16.)
- (14)*Retinia cristata* (Walsingham) マツズアカシムシガ
八戸市沢里 (1ex.,1938.5.25.)
- (15)*Retinia coeruleostriana* (Caradja)
マツアカツヤシムシガ
八戸市沢里 (1ex.,1935.7.23.)
- (16)*Notocelia rosaecolana* (Doubleday)
バラシロヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.6.23.)
- (17)*Notocelia nimia* Falkovitsh
ニセバラシロヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1938.7.1.)
- (18)*Epiblema foenella* (Linnaeus) ヨモギネムシガ
八戸市糠塚 (1ex.,1935.8.8.)
- (19)*Rhopobota naevana* (Hübner)
クロネハイイロヒメハマキ
八戸市沢里 (1ex.,1992.9.30.)
- (20)*Grapholita molesta* (Busck) ナシヒメシクイ
八戸市上徒士町 (1ex.,1935.6.4.)
- (21)*Pammene japonica* Kuznetsov セキオビヒメハマキ
八戸市上徒士町 (1ex.,1937.5.9.)
- (22)*Cydia kurokoi* (Amsel) クリミガ
八戸市上徒士町 (1ex.,1938.8.18.)
- xi . **CHOREUTOIDEA** ハマキモドキガ上科
1. Choreutidae ハマキモドキガ科
- 1)Choreutinae ハマキモドキガ亜科 (奥俊夫)
- (1)*Choreutis vinosa discolor* (Diakonoff & Arita)
リンゴハマキモドキ
八戸市沢里 (3exs.,1939.9.27.)
【リンゴの被害が目立ったのは1930年代まで、以後は減少、近年はほとんどなし、山地のズミには現在も多発している箇所がある。】